

発 言 通 告 書

令和 7 年 9 月 11 日

松山市議会議員 原 俊 司 殿

松山市議会議員 渡 邊 啓 之

次のとおり通告します。

発言順位	1 3	受領日時	9 月 11 日 午前・午後 8 時 30 分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式 ・ 一括方式			発言時間 約 30 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長 ・農業委員会会長 ・監査委員 ・公営企業管理者			

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	障がい者福祉について	(1) 手話言語条例の制定に向けた本市の取組姿勢について ①手話施策推進法の施行を受けた本市の基本的な対応方針について ②手話言語条例の制定に関し、現時点での本市の検討状況及び今後の方向性について (2) 補助犬の受入拒否に関する現状と本市の啓発・支援体制について ①本市において補助犬の入店拒否に関する苦情や相談件数の実態をどのように把握しているか。 ②補助犬を受け入れる飲食店や商業施設などが安心して対応できるような、本市としてどのような情報提供や支援を行っているか。 ③補助犬ユーザーと店舗・市民が直接交流できる場の創出など、共生意識を高める取組について
2	愛媛マラソンにおける更衣環境の整備について	(1) 更衣室などの更衣環境の整備について ①ランナーの多様性に配慮した更衣環境の必要性をどのように認識しているのか。 ②他のマラソン大会におけるユニバーサル更衣室の設置事例を調査したり、参考にしたりしているか。 また、大会を通じて多様性を尊重する松山市を全国に発信する意義について問う。
3	市内繁華街における未成年の深夜たむろ問題と予防的な居場所づくりについて	(1) 市内繁華街における未成年の深夜徘徊やたむろに関する状況をどのように把握しているのか。 また、警察との連携など、どのような対応を行っているのか。 (2) こどもたちの居場所づくりについて、未成年が安心して過ごせる場所を確保し、支える取組を問う。

